

# 平成25年 秋の叙勲

平成25年秋の叙勲では、日高町から鈴木恒さん（本町西）が瑞宝双光章を、  
谷口光義さん（美原）が瑞宝单光章を受章されました。

昭和36年10月、日高村消防団に入団以来42年余、その豊富な知識経験をもつて消防の育成と強化に努め、平成4年4月1日、団長就任後は、火災、その他災害の発生に際しては率先垂範、その卓越した指揮能力で、最小限に被害を食い止め、その実行力と責任感旺盛なことは、団員等しく認め敬意を表するところであり、その功績は誠に顕著であり、他の模範となる活躍をされました。



○ 瑞宝双光章  
消防功労  
鈴木 恒 さん  
日高町本町西 (77歳)



○ 瑞宝单光章  
消防功労  
谷口 光義 さん  
日高町字美原 (74歳)

昭和37年4月、消防団員を拝命以来43年の永きにわたり、積極的に精励し団員の融和団結を図り、平成9年4月1日、分団長就任後は、豊富な知識と経験及び卓越した指導力をもつて消防の育成、強化に尽力し、火災、災害発生に際しては、率先垂範消火、防災の指揮に当たり被害を最小限に食い止め、その実行力と責任感旺盛なことは団員等しく認め、敬意を表すところであります。氏の功績は誠に顕著であり、消防関係者はもとより、住民等しく認め敬意を表すところであります。

# 第21回 危険業務従事者叙勲

第21回危険業務従事者叙勲では、日高町から奈良定幸さん（富川）が受章されました。

昭和50年4月、日高西部消防組合消防吏員として拝命以来、35年の永きにわたり消防業務に専念し、火災等災害のない町づくりを目指し、平成20年4月1日、消防長就任後は、その豊富な知識と経験をもつて、消防職団員の技術の向上と士気の高揚に積極的に取り組むとともに、火災予防の普及と地域防災に尽力してきたことは、消防関係者はもとより、地域住民等しく認め敬意を表すところであり、その功績は誠に顕著であります。



○瑞宝單光章  
消防功労  
奈良 定幸さん  
日高町・富川（64歳）



平成25年12月13日 伝達式  
日高町役場 町長室